

レポートにまとめよう

自分が調べて分かったことをレポートにまとめましょう。

ペンを使うのは、他の人に書きかえられたりしないようにするためだよ！

レポートを書く前に

- ・ レポートはボールペンで書きましょう。(えんぴつ以外の黒のペン)
- ・ 修正するときは、修正液しゅうせいえきを使わずに2本線で消します。
- ・ 見出しは色、大きさ、太さを工夫しましょう。
- ・ 実験したこと、観察したこと、インタビュー、アンケート結果を表やグラフや写真を使って説明するとわかりやすくなります。(写真は、「写した日、写した人」を書いておきましょう。)

例) 植物
動物

インタビュー・アンケートのまとめ方は、「調べてみよう！」(9・10ページ)を見ましょう。

レポートの書き方

題名

学校名
名前

1. 題名(タイトル)
 - ・ 何について書かれているレポートなのかすぐにわかり、他人が興味きょうみを持つような題名をつけましょう。
 - ・ 1枚目は表紙になるため、題名・学校名・自分の名前をはっきりと書きましょう。

目次

※レポートが完成してから書きます。

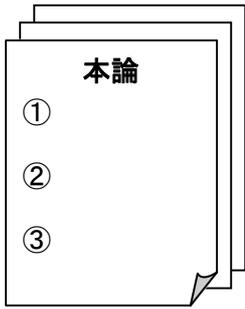
2. 目次
 - ・ レポートが完成してページ数をつけたあと、最後に書きます。
 - ・ 本論(調べたこと)の見出しも目次に入れましょう。

※見出し…何が書いてあるか、一目見て分かるように簡単にまとめた文。

序論

(はじめに)

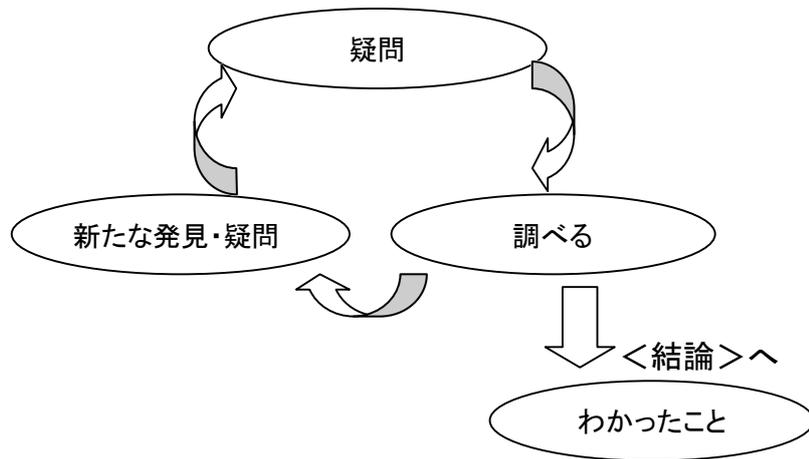
3. 序論じょろん(はじめに)
 - ・ 何について調べるのか、なぜそのテーマを調べようと思ったのかどんなところに疑問をもったのか理由(動機)をくわしく書きましょう。
 - ・ 疑問に思ったことについて「こうじゃないかな？」という大体の予想を立てましょう。



19・20 ページの引用・
要約を見てね！

4. 本論(調べたこと)

- ・ 自分で調べた事、自分の考えを書きましょう。
(自分の考えたことと他人の考えたことは区別して書きます。)
- ・ 調べていくうちに新しい疑問が出てきたら、それについても調べていきましょう。本論(調べたこと)の中で繰り返しになります。

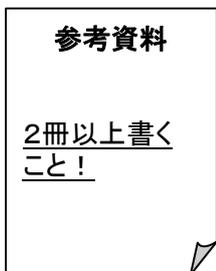


- ・ 調べていくうちにに行った実験や予想は、本論(調べたこと)の中でも書き、調べる内容を広げていきましょう。
- ・ (実験した)データをでっちあげたり(勝手に作り変えたり)、事実でないことを書いてはいけません。



5. 結論(おわりに)

- ・ 本論(調べたこと)で調べたことを自分なりにまとめましょう。
- ・ 序論(はじめに)で書いた自分の疑問・予想がどうなったのか、それについて自分で考えたことを書きましょう。
- ・ わからなかったこと、調べた感想、次に調べたいことも書きましょう。



6. 参考資料

- ・ 調べる時に参考にした本の情報を書きます。
- ・ 参考資料は1冊だと一つの考えにかたよってしまうので2冊以上の本を使って調べましょう。

参考資料の書き方は、
20 ページを見ましょう。